

将来の目標に向かって！

～東通中学校2年生 大湊高校1年生 職業体験学習～



9月19日(水)、20日(木)に、赤石凱斗さん(東通中学校2年生)が、役場で職場体験学習を行いました。

東通中学校では、職業体験を通して地域で暮らす人々の思い、苦労、営みに気づくことや、社会人としてのマナーや常識を身につけ、望ましい勤労観・職業観を培うことなどを目的に、2年生全員を対象に行っています。

1日目は野牛川レストハウス隣の東通村生産物等直売所での販売体験を行いました。尻労漁協で学んでいる男子2名と合流して、荷降ろしや商品の

陳列など開店前の準備を手伝いました。村で獲れる海産物や野菜の種類の多さや、訪れるお客さんの多さに驚いていた様子でしたが、直売所の活気に負けない元気で生き生きと対応していました。



2日目は総務課で文書整理や郵便物の仕分けを行いました。パソコンを使っての文書整理では、初めは役場にくる郵便物の多さに戸惑っていましたが、手馴れた手つきでパソコンを操作し、担当職員を驚かせていました。



10月17日(水)、18日(木)には、坂下玲美さん(大湊高校1年生・東通中学校卒業)が就業体験を行いました。

この就業体験は、ビジネスマナーや勤労の大切さを体験・学習する機会を設け、将来の進路について望ましい職業観を養うために、体験先も生徒自らが考え、実施しているものです。

1日目は公務員としての心構えや、法律などの説明が行われたあと、文書整理等を行い、その後、役場の基本となる起案文書を作成して決裁を仰ぐなど、職員同様の業務を真剣な表情で学んでいました。

また、越善靖夫村長と面談した坂下さんは、最初緊張した面持ちでしたが次第に打ち解けた様子で、越善村長からの激励に明るく答えていました。



2日目は、風力発電所など村内の施設見学や放送業務体験を行いました。防災無線を通じた村内放送では、緊張しながらもしっかりとした声で、秋の火災予防を呼びかけるアナウンスを行っていました。

東通中学校生、大湊高校生の皆さん、将来の夢に向かってがんばってください。